

第8章

計画の推進

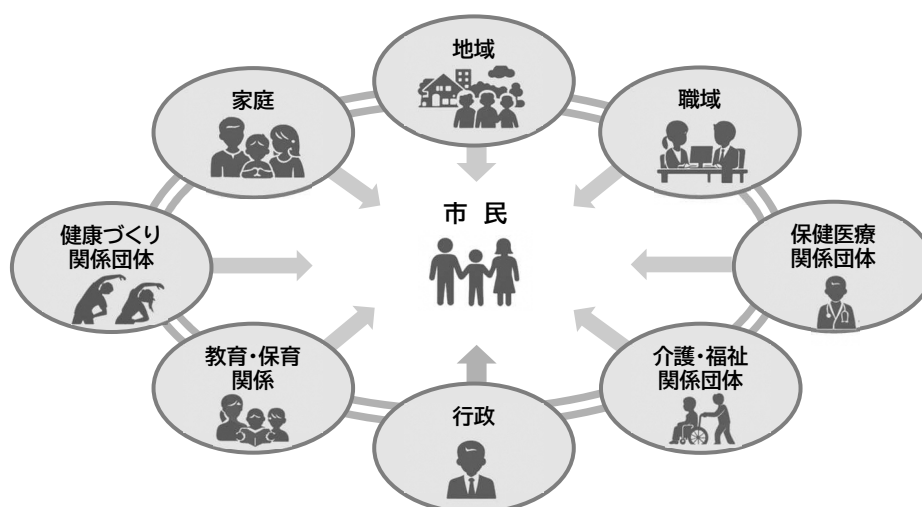
1. 計画の推進体制

(1) 計画推進の考え方

本計画は、市民や地域、幼稚園・保育園、学校、事業所、各種関係団体、行政等、社会全体が一体となり、健康増進、食育、歯科保健、自殺対策を合わせて健康づくりを推進するための指針となるものです。

本計画の計画内容を総合的かつ効果的に推進するため、それぞれの役割を明確にするとともに、連携を図りながら取組を推進します。また、多様な機会を通じて広く計画の周知を行い、市民の関心を高めていきます。

■ 推進イメージ



(2) それぞれの役割

○ 市民（個人・家庭）の役割

- ・市民一人一人が健康づくりの主体としての認識を持ち、自らの健康の把握・管理、生活習慣の改善、体力づくり等に取り組めます。また、積極的に自主グループ活動、ボランティアや地域活動等に参加するなどして、継続的に健康づくりに取り組めます。
- ・家庭においては、生涯にわたる健康習慣の形成と、家族の心と体の成長を支えます。

○ 地域の役割

- ・地域は、市民の暮らしの基盤となる場であり、町内会や各種団体などを通じて、市や関係機関等と連携し、地域の実情に応じた自主的な健康づくり活動に取り組めます。

○ 教育・保育関係の役割

- ・望ましい生活習慣や豊かな人間性を育む基礎を培います。
- ・健康の大切さを認識し、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく知識や能力を育てます。

○ 職域の役割

- ・働く人とその家族が健康づくりに取り組めるよう正しい情報・知識の普及や、実践しやすい機会の提供を進め、健康を支え守るための社会環境の整備を推進します。さらに、職域における健康経営の推進を通じて、働く世代の健康づくりを支援するとともに、地域の様々な団体・組織及び行政との連携・協働を一層強化していきます。

○ 医療・保健・福祉関係機関等の役割

- ・医療・保健従事者は、市民に身近な健康の専門家として、疾病の治療だけではなく、疾病の予防や健康づくりに関する情報等を提供します。
- ・介護・福祉従事者は、市民が健康づくりに取り組めるよう関係機関等と連携を図ります。

○ 行政の役割

- ・健康に関する正しい知識・情報の提供、健康づくりを実践する機会の提供、健康的な環境づくり等を通じて、市民及び地域の取組を支援します。
- ・本計画に定める施策の数値目標の達成を目指し、庁内関連部門間の連携の下、健康づくりに関わる具体的な事業を推進します。

2. 計画の進行管理と評価

本計画は、PDCAサイクル*を踏まえて、計画の進捗状況の管理・評価を行うとともに、「柏崎市健康づくり推進会議」、「柏崎市歯科保健推進会議」、「柏崎市自殺対策庁内推進会議」を中心に、関係機関や関係各課との調整を図り、財政状況等を踏まえながら、健康づくりのための施策を総合的に推進します。また、各年度の各種施策の推進に当たっては、適宜、健康づくりに関わる関係課と連絡会議（健康増進、食育推進、歯科保健）及び実務者会議（自殺対策）を実施し、本計画に関わる事業の推進及び見直し等の検討を行います。

● 柏崎市健康づくり推進会議（健康増進計画、食育推進計画、自殺対策行動計画）

柏崎市健康づくり推進会議は、新潟県柏崎市健康づくり推進会議設置条例に基づき設置しています。推進会議では、市民の生涯にわたる健康づくり及び食育の推進を目指し、市民、保健医療関係者、教育・児童福祉関係者、関係機関等が連携しながら市民の健康の増進に関する事項を協議・検討し、施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。

なお、自殺対策行動計画は、必要時、中間年度及び最終年度において、本会議で協議・検討し、施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。

● 柏崎市歯科保健推進会議（歯科保健計画）

柏崎市歯科保健推進会議は、新潟県柏崎市歯科保健推進会議設置条例に基づき設置しています。推進会議では、市民の歯及び口腔の生涯にわたる健康づくりの推進を目指し、保健医療・介護福祉関係者、教育関係者、関係機関の代表等が連携しながら市民の歯及び口腔の健康づくりに関する事項を協議・検討し、施策の総合的かつ効果的な推進を図ります。

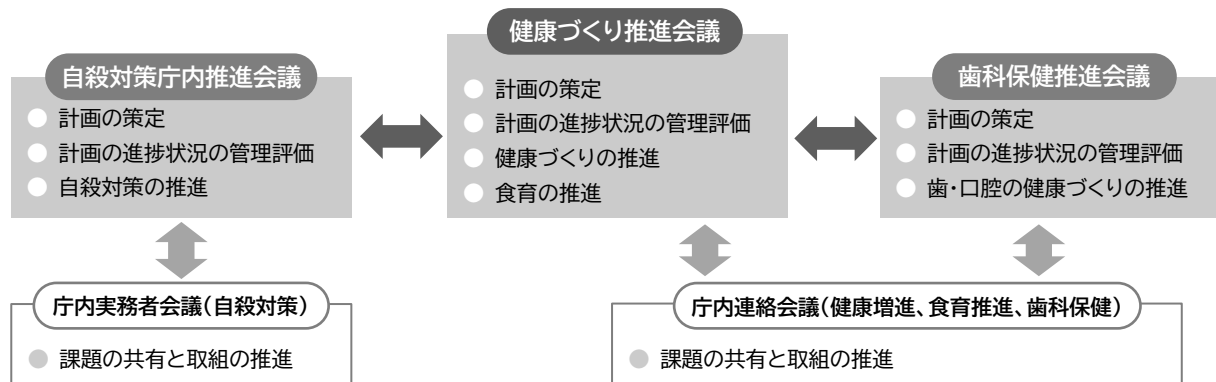
● 柏崎市自殺対策庁内推進会議（自殺対策行動計画）

副市長をトップに自殺対策に関係の深い部局により構成されています。自殺対策行動計画に基づき、自殺対策の全庁的取組を推進し、庁内連携の体制の強化を図ります。また、市として取り組むべき自殺対策事業の選定及び事業の推進に関する協議・決定を行います。

● 庁内連絡会議（健康増進、食育推進、歯科保健）、庁内実務者会議（自殺対策）

庁内関係課と取組事業の検討や情報共有を行い、連携を強化して総合的に健康施策を推進します。

■ 会議の位置付け



*PDCAサイクル…「Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Action（改善）」の4つのプロセスを繰り返すことで、業務の効率化や品質向上を図る考え方